

**【特徴】**

脳血管障害、ギラン・バレー症候群、脳髄膜炎などの急性期治療、神経変性疾患から筋疾患にいたる神経難病の診断と治療を中心に、頭痛、めまいなどを含めた神経疾患全般の診療を行っている。日本神経学会専門医教育施設。

**【研修目標】**

## 1. 一般目標

神経学的疾患は、正確な病歴の聴取・神経学的所見による局在診断と病態診断が診療の基本である。これら基礎的診察能力を習得すると同時にMRIをはじめとする画像診断を評価する能力を習得し、神経生理学的検査や神経病理学的検査を経験・習得することを目標とする。

また他のスタッフ、他科、他職種と連携しながら、チームの一員としての役割を果たし、患者、障害者とそれを取り巻く家族・社会を理解し適切な対応がとれる能力を身につけることを目標としている。

## 2. 行動目標

- (1) 正確な病歴聴取と神経学的所見がとれる。
- (2) 上記に基づいて適切な鑑別診断ができ、必要な検査計画が立てられる。
- (3) 髄液穿刺、筋生検等基本的な手技を行える。
- (4) 意識障害患者など、神経救急疾患を迅速に診断し、必要な処置がとれる。
- (5) CT、MRI、SPECT、血管エコー、脳血管撮影など神経放射線検査の基本的所見の読影ができる。
- (6) 神経伝導検査、針筋電図、脳波など神経生理検査が施行でき、それらの所見が読める。
- (7) 神経・筋、中枢の基本的神経病理所見が解釈できる。
- (8) 他科からのコンサルト依頼に適切に対応できる。
- (9) 専門医の資格を取得するための要件を満たす。

**【方略】**

- (1) 神経内科専門医が1名の研修を担当し、指導する。
- (2) あらかじめ病歴聴取、神経学的所見を取り、上級医の指導を受けることによって、正確な病歴聴取法、神経学的所見の取り方を学ぶ。
- (3) 上級医の指導の下、必要な検査計画を立て、疾患を鑑別してゆく。
- (4) 毎日診療録を記載し、上級医の添削を受ける。
- (5) 毎週木曜日のカンファレンスで、受け持ち患者のプレゼンテーションを行う。
- (6) 毎週火曜日の筋電図検査に参加し、上級医の指導を受ける。
- (7) 神経・筋生検を行うときは積極的に参加し、作成された標本の診断に際し指導を受ける。
- (8) 神経内科的救急患者の依頼に対し、上級医と共に対応する。
- (9) 上級医の指導のもとに臨床研究に従事し、学会発表を行い、論文を作成する。

**【評価】**

年1度、指導医と面談し、日本神経学会の卒後研修到達目標の項目と照らし、到達レベルを評価する。

**【研修プログラム】**

## 1. 1年目（卒後3年目）

内科系専門科をローテートする。神経内科においては、頻度の高い疾患の診断と治療を通じ、研修

の初期段階に正しい診断につながるような病歴聴取法を習得し、基本的な神経学的診察能力を獲得する。急性期脳血管障害、髄膜脳炎、てんかん重積など神経系救急疾患への急性期対応を脳神経外科、救命救急部と連携の上行い、上級医の指導を受ける。学会にて症例報告を行う。

## 2. 2年目（卒後4年目）

神経内科症例の経験を増やし、病態の理解、的確な診断と治療を行えるようにする。神経放射線、脳波・筋電図、末梢神経・筋生検などの検査を上級医のもとで研修、基本的所見の理解が出来るようにする。また学会にて症例報告を行う。認定内科医を取得する。

## 3. 3年目（卒後5年目）

神経内科病棟の中心医師として臨床を行う。外来診療も随時担当し、頭痛、めまい、しびれなど神経内科プライマリ疾患診療を習得する。神経難病患者の生活指導とQOLの維持、認知症合併患者への対応、介護保険や特定疾患、身体障害者手帳など社会的資源を活用し、在宅支援を進めることを学ぶ。また大学院進学希望の場合、進学後の研究テーマをも意識し、臨床研究や論文作成に努める。また学会発表を行う。

### 【その他】

- ・ 関連他科での研修は希望に応じる。
- ・ 学位取得をめざす場合は、関連大学（京都大学、関西医科大学）に推薦する。

〔参考〕日本神経学会認定専門医受験資格

1. 日本国の医師免許証を有するもの
2. 受験時に初期研修を含む臨床研修期間を6年以上有するもので、かつ本学会正会員歴を3年以上有する者
3. 認定内科医であること
4. 研修期間は、次のいずれかの条件を満たすもの
  - (1) 教育施設で3年以上
  - (2) 教育施設2年以上、かつ准教育施設を含めて合計3年以上
  - (3) 教育施設2年以上、かつ准教育施設・教育関連施設を含めて合計4年以上
  - (4) 教育施設2年未満の場合、准教育施設含めて合計4年以上  
(准教育施設のみでの4年間を含む)

### 【見学等問い合わせ先】

神経内科部長 中野 智